

第209回柏崎しんきん地区内経済指標

(平成25年8月)

柏崎信用金庫

1. 人口・世帯数動向

【単位：人、世帯、％】

地区別	人口			世帯		
	人数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
中心部	9,613	-1.03	0.20	4,121	-0.12	0.21
東部地区	14,256	-1.23	-0.04	5,699	-0.88	-0.07
西部地区	10,400	-1.49	-0.05	3,988	-0.22	0.00
駅南地区	6,339	-0.99	0.14	2,762	-0.57	0.07
半田地区	3,684	0.10	-0.45	1,390	-0.71	-0.71
横山地区	5,592	-1.82	-0.12	1,936	-1.07	0.10
茨目・田尻地区	7,007	-0.01	-0.01	2,452	1.82	-0.16
荒浜地区	5,039	-0.94	0.00	2,014	-0.73	0.00
その他地区	19,599	-1.96	-0.16	7,149	-0.47	0.00
西山町地区	6,056	-1.60	-0.27	2,135	-0.92	-0.28
高柳町地区	1,710	-4.20	-0.40	793	-2.81	-0.37
柏崎市計	89,295	-1.34	-0.07	34,439	-0.46	-0.04
刈羽村	4,807	-1.15	-0.26	1,564	-0.44	-0.38
小国地区（長岡市）	5,979	-1.88	-0.13	2,135	0.00	0.00
出雲崎町	4,898	-2.07	-0.08	1,780	-1.22	-0.11
合計	104,979	-1.40	-0.08	39,918	-0.47	-0.05

（資料出所：柏崎市、各市町村）

人口動向は前年同月比では、すべての市町村・地区で減少しており、柏崎市で1,217人、1.34％、刈羽村で56人、1.15％、小国地区（長岡市）で、115人、1.88％、出雲崎町で104人、2.07％とそれぞれ減少しており、全体では1,492人、1.40％の減少となっている。また、前月比においても、柏崎市で64人、0.07％、刈羽村で13人、0.26％、小国地区で8人、0.13％、出雲崎町で4人、0.08％減少しており、全体では89人、0.08％減少している。一方、世帯数は、前年同月比では、柏崎市で160世帯、0.46％、刈羽村で7世帯、0.44％、出雲崎町で22世帯、1.22％減少したことから、全体では189世帯、0.47％の減少となった。また、前月比においても、柏崎市で14世帯、0.04％、刈羽村で6世帯、0.38％、出雲崎町で2世帯、0.11％減少した結果、全体では22世帯、0.05％減少している。

2. 労働需給状況

【単位：人、倍、％】

	柏崎職安	新潟県	前年同月比		前月比	
			柏崎	県	柏崎	県
月間有効求人	1,417		9.33		-5.21	
月間有効求職者	1,809		-3.82		-6.36	
月間有効求人倍率	0.78	1.01	0.09*	0.18*	0.01*	0.06*

*印は差し引き計算

（資料出所：柏崎公共職業安定所）

景気の同時指標である柏崎職業安定所管内の労働需給状況は、有効求人・求職状況（パートを含む全数）では、月間有効求人数が1,417人と前年同月比で121人、9.33％の増加となり、前月比では78人、5.21％減少している。

月間有効求職者数は、1,809人と前年同月比で72人、3.82％減少し、前月比でも123人、6.36％減少している。

以上の結果、月間有効求人倍率は0.78倍と前年同月比で0.09ポイント上回り、前月比でも0.01ポイント上回っている。なお、県平均1.01倍と比べると0.23ポイント下回っている。

また、新規求人・求職状況（パートを含む全数）については、月間新規求人数が536人と前年同月比で51人、10.51％増加し、月間新規求職者数が416人と前年同月比で83人、16.63％減少した結果、月間新規求人倍率は1.29倍となり、前年同月の0.97倍に比べて0.32ポイント上回っている。

3. 建築確認申請

【単位：件】

	当 月 の 申 請			平成25年度累計	
	件 数	前年同月比	前 月 比	件 数	前年同月比
一 般 住 宅（併用）	39	2	2	199	25
共 同 住 宅	3	3	3	9	-8
事 務 所	0	0	-2	4	1
作 業 所・工 場	2	0	1	4	0
営 業 建 物	3	2	2	11	2
公 共 建 物	0	-1	0	2	0
そ の 他	5	-3	-8	54	-19
合 計	52	3	-2	283	1

(資料出所： 柏崎市建築住宅課)

建築確認申請の状況は、当月の申請合計が52件と前年同月比で3件の増加となり、前月比では2件の減少となっている。工種別内訳の増減をみると、一般住宅(併用)が前年同月比2件の増加となり前月比でも2件増加している。共同住宅は前年同月比で3件増加しており、前月比でも3件増加となっている。なお、工種全体の申請内容は、新築が45件となっており、また一般住宅(併用)39件における市内・市外施工業者別の確認申請の状況は、市内施工業者が10件(うち新築8件)、市外施工業者が29件(うち新築25件)となった。

4. 電力使用量

【単位：口、kwh、%】

	契 約 口 数			使 用 量		
	口 数	前年同月比	前 月 比	使 用 量	前年同月比	前 月 比
電 灯	65,585	0.28	0.06	17,750	-5.57	8.11
電 力	10,029	-3.01	-0.16	41,195	-4.51	-1.04

(資料出所： 東北電力(株)柏崎営業所)

〔 電灯は、家庭・道路照明・一般器機等に100Vの電源。
電力は、工場・スーパー・モーター動力等主に200Vの電源。 〕

契約口数は、電灯が前年同月比で185口、0.28%増加し、前月比でも、43口、0.06%増加している。一方、電力においては、前年同月比で312口、3.01%減少し、前月比でも17口、0.16%減少している。

使用量は、電灯が前年同月比で1,048kwh、5.57%減少し、前月比では、1,332kwh、8.11%増加している。一方、電力においては、前年同月比で1,948kwh、4.51%減少し、前月比でも、436kwh、1.04%の減少となった。

5. ガス供給量・水道給水量

【単位：m³、%】

	ガ ス 供 給 量			水 道 給 水 量		
	供 給 量	前年同月比	前 月 比	給 水 量	前年同月比	前 月 比
家 庭 用	630,060	-1.85	-12.78	754,280	0.05	6.83
営 業 用	245,793	-5.23	11.53	138,149	-2.85	14.05
工 業 用	717,670	-1.51	-16.05	111,489	-13.09	-8.38
官 公 学 校 用	389,500	-12.72	12.92	95,897	-7.66	-1.93
そ の 他				266	269.44	-2.20
合 計	1,983,023	-4.49	-7.45	1,100,081	-2.50	5.07

(資料出所： 柏崎市ガス水道局)

柏崎地域でのガス供給量は、用途合計では前年同月比で93,329m³、4.49%減少し、前月比でも159,628m³、7.45%減少している。用途別内訳を見ると、前年同月比はすべての用途で減少しており、前月比では、営業用、官公学校用を除く用途で減少している。

一方、水道給水量においては、前年同月比で28,226m³、2.50%減少し、前月比では、53,170m³、5.07%増加している。用途別内訳を見ると、前年同月比では、家庭用、その他を除く用途で減少、前月比では、家庭用、営業用で増加している。

6. 北陸自動車道利用状況

【単位：台、％】

	入 口			出 口		
	台 数	前年同月比	前 月 比	台 数	前年同月比	前 月 比
柏 崎	103,633	0.46	8.25	107,698	0.15	6.33
西 山	56,499	2.38	24.81	56,928	3.79	34.37
米 山	35,153	2.87	34.81	33,136	3.04	34.07
合 計	195,285	1.44	16.88	197,762	1.65	17.46

(資料出所：柏崎市産業振興部観光交流課)

柏崎地域の物流指標となる高速道路出入口の交通量は、入口が全体では前年同月比で2,779台、1.44%増加しており、前月比でも28,213台、16.88%増加している。

一方、出口においては、全体では前年同月比で3,223台、1.65%増加し、前月比でも、29,401台、17.46%増加している。

インター別で見ると、前年同月比で、入口・出口ともにすべてのインターで増加し、前月比でも、すべてのインターの入口・出口で増加している。

7. 市内民間金融機関預金・貸出金残高

【単位：百万円、％】

	預 金			貸 出 金		
	残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
末 残	367,125	2.41	0.83	145,905	0.37	0.67
平 残	365,629	1.33	-0.10	144,824	-0.38	0.19

預金は、末残が前年同月比で8,643百万円、2.41%増加し、前月比でも、3,036百万円、0.83%増加している。また、平残においては、前年同月比で4,821百万円、1.33%増加し、前月比では、378百万円、0.10%減少している。

一方、貸出金は、末残が前年同月比で542百万円、0.37%増加し、前月比でも973百万円、0.67%増加している。平残においては、前年同月比で562百万円、0.38%の減少となり、前月比では、279百万円、0.19%の増加となった。

8. 手形交換高

【単位：枚、百万円、％】

	枚数/金額	前年同月比	前 月 比
交 換 枚 数	20,957	-22.00	-33.80
交 換 金 額	13,861	-30.71	-41.66
不 渡 り 手 形 枚 数	6	-84.21	-82.85
不 渡 り 手 形 金 額	1	-96.35	-93.26

(資料出所：長岡手形交換所)

当金庫が参加している長岡手形交換所における手形交換高は、交換枚数が前年同月比で5,912枚、22.00%減少し、前月比では10,704枚、33.80%減少している。また、交換金額においては前年同月比で6,144百万円、30.71%減少しており、前月比では9,899百万円、41.66%減少している。なお、不渡り手形は6枚、1百万円発生している。

法的整理（負債1,000万円以上）による県内企業倒産は、7件（前年同月1件、前月9件）、負債総額14億円（同2億円、同24億円）となっており、地区別では下越地区で4件（新潟市2件、新発田市1件、佐渡市1件）、中越地区で1件（長岡市1件）発生し、上越地区で2件（上越市1件、糸魚川市1件）、発生している。業種別は、製造業が2件、卸売業が1件、小売業が2件、サービス業が2件となっており、倒産原因別の状況については、すべて販売不振となっている。倒産件数・負債総額は、前月比でともに減少したものの、前年同月比では、ともに大幅な増加となっている。また、負債額10億円以上の大型倒産は発生していない。

景気は建設業や不動産業を中心に、補正予算や消費税増税前の駆け込み需要などから、受注環境が改善しており景況感は改善傾向にあるものの、現在のスポット的な受注増に対する反動減や、円安による原材料価格の高騰、電気料金値上げなどが、収益性の低下を招くなど経営に影響を及ぼす可能性があり、本格的な景気回復が見通せない状況が続いている。